



よいた

町だより 町長川上平吉

No.129

3月号

昭和52年3月10日 ■発行/与板町(代表者与板町長川上平吉) ■編集 与板町だより編集委員会



＝そっと近づく
春の暖かさに春の装い！＝

三月を古い呼び名は「弥生」といいます。草木が、いやが上に生えることを「いやおひ」といったことからきた言葉でしょうか。

三日はひなまつり、これは一月の小正月、三月の上巳、五月の端午、七月の七夕、九月の重陽の五つの節句のひとつで、もと中国の習俗で、三月の上巳の日に蘭草(ふじばかま)をもって、御祓(みそめ)をすると疫病にかからぬといういい伝えが、わが国に入ってきたものです。

— 人口の動き —
2月28日現在
()は1月末との比較

人口	7,847人 (±0人)
男	3,811人 (-1人)
女	4,036人 (+1人)
世帯	1,787 (+1)
出生	6人
死亡	8人
転入	11人
転出	9人

五十一年度の町財政状況から……2
春の非行と家出の防止……3
進級・卒業によせて……4
日赤社員増強に協力を……4
社教からのたより……5
錦鯉の準全日本……6
県老連研修に参加して……6
心配ごと相談所とは……7
税金あれこれ……7
年金の保険料が改正……7
献血車が来町します……8
保健衛生だより……8
お知らせ……8

おもな内容は

とじて保存して下さい

保健衛生だより

- 4月4日 13時30分から15時まで
乳児検診 母子センター
対象者 S.51.4.1～S.51.7.31迄出生児
- 4月5日 13時30分から15時まで
母親学級(前期) 母子センター
- 4月6日(予定) 13時30分から14時30分まで
生ワク投与 母子センター
対象者 第1回目 S.51.6.1～S.51.12.31迄出生児
第2回目 S.51.1.1～S.51.5.31迄出生児
- 4月8日(予定) 13時30分から14時30分まで
三種混合1回目 母子センター
対象者 S.49.10.1～S.50.3.31迄出生児
【期日変更の場合は個人通知します】

登記簿の手数料が改正
三月一日から実施
法務局(登記所)で発行
されており、登記簿の謄
本・抄本の手数料等が次の
ように改正されました。

- 一、謄本・抄本
一通 三〇〇円
- 但し、一通の枚数が十
枚を超えた場合は、超過
枚数五枚ごとに一〇〇円
を加算した額。



登記簿 不動産一個 一〇〇円
申請書類 一件 一〇〇円
三、各種証明・印鑑証明
一件 一〇〇円
(新潟県地方法務局
与板出張所)

住宅建築資金融資
住いの建設に対する公的
資金の融資は、住宅金融公
庫など種々ありますが、こ
れら公的資金による住宅建
設がみなさんの利益になっ
ております。

これらの制度をよく知っ
ていただき積極的に利用さ
れ、福祉向上を期するため
次により説明会が開催され

ます。
一、開催日時・場所
●三月二十二日(火)
午後一時三十分から
午後四時三十分まで
北越銀行本店
二階ホール
(長岡市大手通り二丁目)

二、説明内容
① 個人住宅建設及び改
良資金貸付について
(住宅金融公庫及び年金
福祉事業団の融資)
② 分譲住宅の貸付につ
いて
(新潟県住宅供給公社の
分譲住宅等の融資)
(県土木部建築住宅課)

自衛隊ミニニュース
海の守りに

献血車が来町します

“献血は
だれでもできる人助け”

●期日 三月二十三日
●受付時間 午前十時～十二時
午後一時～三時
●場所 役場前



たばこは
町で買いま
しょう

際親善、南極観測船などの
支援に活躍しています。
県内には、新潟基地分遣
隊(新潟市)が配置され漂
流危険物の処理、出入港艦
艇の通信及び補給業務にあ
たっております。

これら海上自衛隊の活躍
を記録したフィルムを貸出
しておりますので、希望の
方は申し込んでください。

柏崎市駅前2丁目3の62
自衛隊新潟地方連絡部
柏崎募集事務所

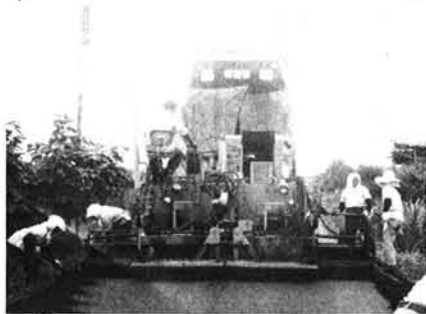


**町道を96km
工事しました。**
毎年町道の整備に全力をあげておりますが、51年度は改良工事約17km・舗装工事約20kmを実施して、道路全体で96kmの工事を行いました。



幼稚園を新設しました
旧小学校プール脇に二階建てのモダンな町立幼稚園園舎を新設しました。
建物は一階 367平方メートル、二階 381平方メートルの広さであり、4月からの開園を待っています。

**寒かった……
除雪車フル運転**
今冬は38年豪雪に次ぐ大雪に見舞われましたが、新規購入したショベルドーザーを始め、除雪機械力を駆使して、連日道路確保に全力をあげました。



**広域消防署が
発足しました**
今年度から、和島村・中之島村・与板町の三町村の広域消防署が設置され、住民の財産と生命を守るためにも一段と力強くなりました。



**水道が合理化
されました**
水道事業には努力を重ねて来ましたが、今年度から和島村との企業体で発足されました。



学年末（春休み）は、学校から離れて自由な時間が大巾に増加する時期です。児童・生徒の非行や家出が目立つ時期なのです。少年が心身ともに健全に成長することは、保護者にとり、町民ひとしく願うところですが、しかし、その願いをよそに社会的ルールからはずれ、非行に陥ってゆく少年が年ごとに増加しており、まことに嘆かわしいことです。

近年の目立つ特徴として、小・中・高校生による刑法犯が一層増加し、万引・強盗・窃盗・暴走族の非行集団化が進み、自動車盗、オートバイ盗など車に関連した非行の増加。女子高生らの売春事案が続発するなど、性の逸脱行為の表面化。減少傾向を示していた家出が増加し、家出中に福祉犯罪の被害者になる例が多いなどがあげられる。量的増加に加え、質的にも悪質化がみられるなど、今

春の非行と家出の防止!!

—青少年を健全に育てよう—

後一段と憂慮されます。これら、非行は周囲の環境に敏感に反応し変化しますので、その時点だけをとりあえて一喜一憂すべきではありませんが、その流れがどうなるかをとらえて判断し、対応してゆくことが大切です。

現在の社会環境の下において、青少年を犯罪・非行から守り、希望に満ちた将来を開拓してやる必要があります。

春は長い冬から解放され、たという気持ちがゆるみ、いろいろな犯罪や非行が多くなりますので、家庭はもちろんです。学校、職場において、また地域のすべての人々のご協力をお願いいたします。

次の行為、事故などについて細心の注意をし、未然に防止いたしましょう。

- ◎ 交通事故、水死事故、登山事故、花火事故など。
- ◎ 夜遊び、未成年者の飲酒喫煙など。
- ◎ 不健全な娯楽、不純異性交遊など。
- ◎ 有害薬物乱用（シンナー遊び）



ドライバーの交通マナー “投棄ぐせ”
駐車しているときや、または、運転しながら“紙くず”や“吸いがら”を道路上にポイポイ捨てるドライバーがいます。
道路をゴミ捨て場と感ちがいがしているのではないでしょう。

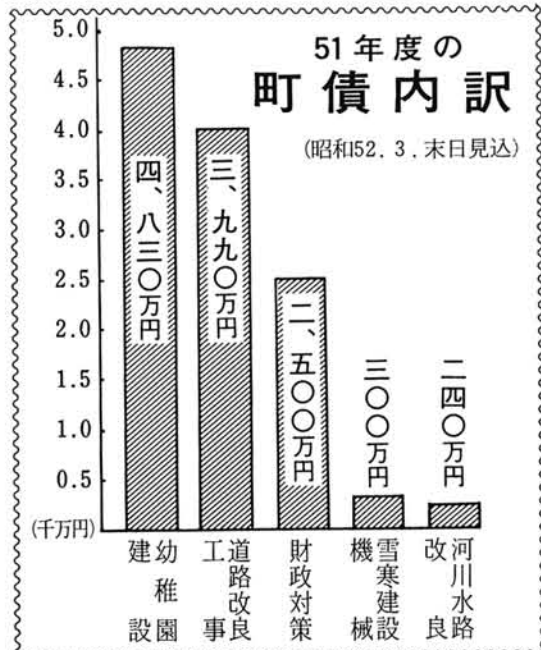
福祉と環境づくりで

今年度の財政状況から

豊かなまちへ!!

いまだにインフレ・不況で蝕まれる生活の不安——「今年こそ少しは……」の期待もやっばり当てにならないようです。
ところで町の五十一年度事業は、こんな不況ムードの中、切りつめた財政ながら……

◎生活環境の整備
◎教育の向上
◎産業の振興
◎福祉と健康の増進
などに精いっぱい努力・実施して「住みよくなる町」造りを進めてきました。
道路の改良・舗装、水道の合理化、消防の広域化などの施設整備をはじめ、念願の幼稚園の工事も、来月の開園を待っており、ガス事業についても五十一年度から配管工事始めることを見込んでいます。
また、五十一年度は予定した諸事業を実現しながらも、町債（町の借入金）が

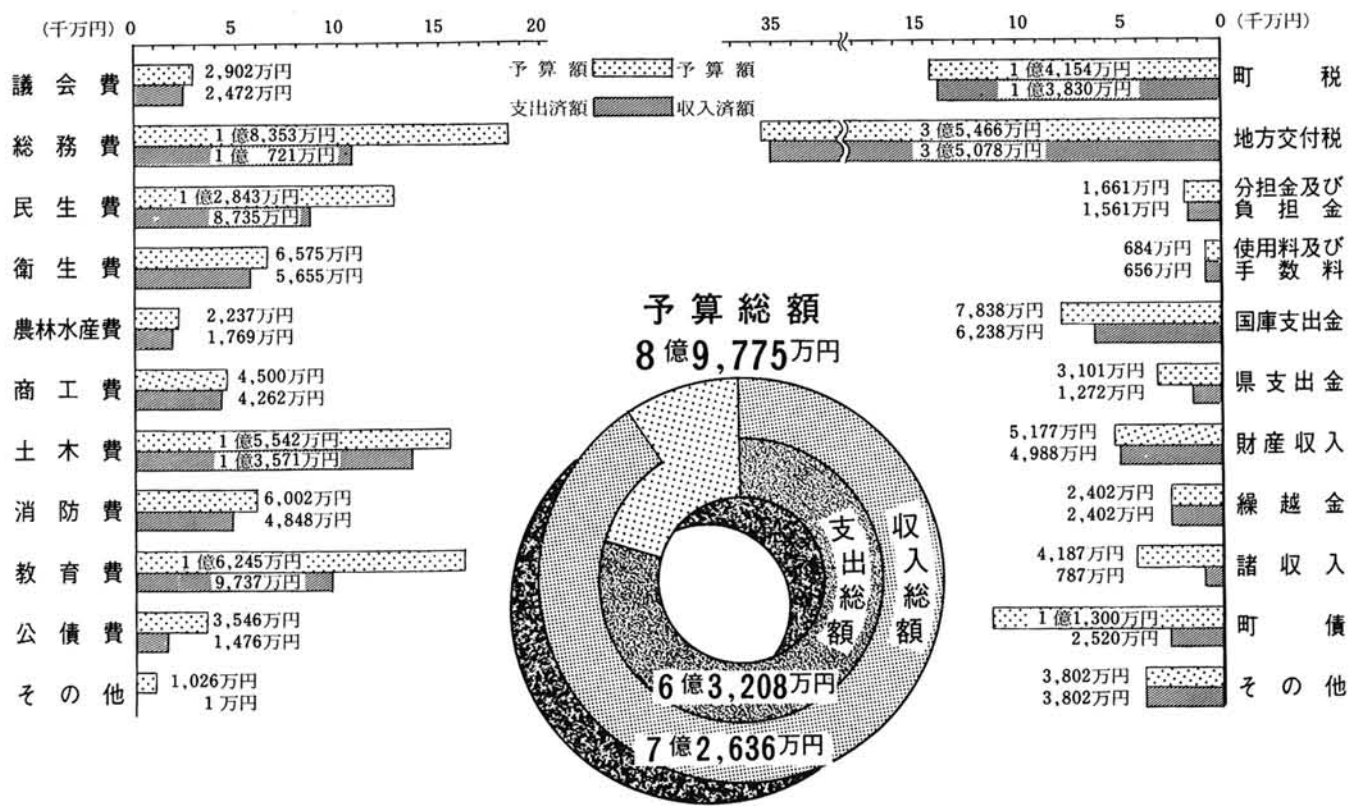


予定していた以上に許可されたこともあって、他の財源が緩和され大巾な積立ができる見通しになりました。これらは、五十一年度のガス事業を始め、小学校プール、公営住宅の建設などの費用に充てる予定でいます。しかし、反面町債（地方債）はふえましたが、町債

は町の事業計画等によってその事業資金として借入れるので、すなわち町の借となりません。
今号は、五十一年度（一月三十一日現在）の町のお金がどのように使われたかなどをお知らせします。

昭和51年度

昭和会計歳入歳出予算の執行状況 (昭和52. 1. 31現在)



新しい生活に新しい目標を

与板小学校長 青野 正英



「やがて卒業しようとする私達が、今やるべきことは何だろうか。こんな声は此頃の六年生から、よく聞

自覚と責任を持つとう

与板中学校長 五十嵐 俊英



第三十回の卒業生として巣立とうとしている一三二名の三年生の諸君は、九か

精神等について話し合い、新しいプランを立てて自主的に実践しています。昨秋には、五十一年度卒業生となるみんなに、共通の心よりどころとなる何かを残したい、という気持ちから校庭に黒松の記念植樹がありました。また、後輩のために体育施設を増し、進んで運動に励んでもらいたい、という考えから、籠球後板設置の厚意も寄せられました。近く、児童会会歌の額を掲げたいという願も聞いています。卒業という、人生の一つの節に出合ったことが強く心に作用しているためかもしれません。しかし、これ

は、すべて子供達の純真なまごころからの発想によるものです。厚意は有難く受け、願は消えることなく達成されるようにと祈りたく思います。学校では、この子供達に生活に目あてを持つこと。学習では、計画を立て、たくましく追求を続けること。この二つを六ヶ年一貫して指導してきました。現在、職員の見方は、少くも教科学習に於ては、ひとりだちできると一致しています。私達が信頼する六年生諸君が、明日からは中学生として、新たな生活目標を掲げ、力強く進むよう願っています。

赤十字社の社員増強にご協力を!

日本赤十字社は創立以来百年、人道的任務遂行にたゆまない活動を続けておりますが、事業規模は逐年拡大し、資金も増嵩の現状であり、その増額確保を図ることは赤十字社の使命を遂行するための絶対の要件となります。これらのことから……

① 全世界帯社員加入 未加入世帯に対し加入方

② 勸奨し、社員の増員確保。社費額三〇〇円以上への切替。三〇〇円未満の社員については極力三〇〇円以上への切替え。

③ 高額社員の拡充。高額社費(一、〇〇〇円以上)の社員開拓を図る。を目標としておりますので皆さんの特段なご協力をお願い致します。

楽しかった町民スキー

この集いに友達と申し込みをし、二月二十日を楽しみにしていた私ですが、当日、家を出る時はさすがに自分の年令と、スキーを肩にしたスタイルに気がひける思いで、集合場所の公民館へ一人で急ぎました。集合時間には、まだ間がありませんでしたが、そこはもう大勢の人達で賑わっていました。今年は町内の子ども会で参加されるところもあり、なかなかの盛況ぶりです。バスも二台に増やしていただきました。中々「スキーなんて何年ぶりだろう」とか、「この年で驚



かんでくれのうらななど、顔をほころばすお父さんや子供達の楽しそうな笑い声になごやかな雰囲気を感じられました。私もすっかり楽しくなり友達と受付をすませわたされたゼッケンをつけたら一人前のスキーヤーになったような気分です。主催者から日程の説明や、けがのないよう諸注意があつてから、それらのバスに乗り込み、九時に五日町スキー場へと出発しました。朝はそれほどでもなかった空もようやく晴れわたり町民スキーには絶好の日和になりました。十一時に着いて全員で準備操をしてから思いよく滑り出しました。私はリフトに乗ろうと言った友達に誘いにも年だからとえんりよし、無理をせずマイペースでいこうと思ひ下手なりに結構楽しんでるうちに、年令のこともへっぴり



腰も気にならず若返つたつもりで、まぶしいほどの陽ざしに汗を流し時のたつのも忘れて滑りました。だんだん転ぶ回数も少なくなりたまにおこす運転ミスもお尻のブレーキで何とか人に迷惑もかけず楽しい一日を過ごしました。思いきり滑りはおぼるおにぎりや温かい味噌汁のおいしさや、運動した後の心地よさは格別でした。本当に参加してよかった。また来年も行きたいと思ひながら足どりも軽く家路に向う私でした。

参加者 中野 トキ

与板盆栽会

趣味、娯楽と言えども実に多種多様、金と暇はつきもので、なお相手が無くては出来ないものもある。その中でも盆栽は、毎日早朝のひと廻り、汗を流して真夏の汗水等を通して、庭の小鉢に忍び寄る四季を感じる事がどんなに楽しいことか。与板盆栽会は七年前の秋、誰からともなく十名程の同好者が、「来る者は拒まず、去る者は追わず」をモットーに発足。今では長岡市、中之島村、寺泊町等からも会員が集まり七十余名になったので、盆栽部、さつき部、草花、山草部の部制を設けて、毎年体験発表会や実技指導会をはじめ講演会、先進地視察、会員の作品交換会、原木採取等の活動や、文化祭、お取越行事にも参加して来た。大金を払って、完成された盆栽を求めて楽しんでる人は私共から見れば凡栽家と言いたい。

グループ紹介

大東文化大学では経済的な理由から大学進学できない母子家庭などの子弟を対象に、各新聞社の協力を得て新聞社奨学金制度を実施しております。大東育英奨学金制度などの貸与内容は次の通りです。

育英奨学金制度! 大東文化大学より

- I 新聞社奨学金制度 対象 母子家庭、生活保護家庭あるいは、これに準ずる家庭の子弟で、本校進学希望者。なお、いずれも首長の証明書又は推せん書を添付すること。 (1) 資格 (イ) 本大学の入学試験に合格したもの。 (ロ) 身体健康で四力年間新聞配達業務に従事できるもの。 (2) 選考 (イ) 入学許可者から四〇名以内を選考し採用。 (ロ) 奨学金貸与額 一、二〇万円(四力年学費相当分) なおこれは四力年配達業務を遂行することで返還の必要はない。 (3) その他の特点 (イ) 新聞配達すること (ロ) 宿舎提供(無料) (ハ) 朝夕二食付で手当として三四、八〇〇円を別途支給。
- II 本学奨学金貸与制度 (1) 対象 本学に在学する正規の学生であつて人物、成績が優れ、特に経済的援助を必要とする認められたもの。 (2) 選考 一学年四〇名以内 (3) 奨学金貸与額 四八万円(年額一二万円) (四力年継続) なおこれは在学中は据置きとし、その後十年間の元利均等割賦償還とする。 (4) 貸与期間 最短修業年限四年以内 (5) その他の奨学金制度 (1) 中国文学後援会奨学金 (2) 大東文化大学経済校友会奨学金 (3) 戸田奨学金 (4) 大東文化大学は創立五〇周年で、四学部、九学科、大学院を携し、国費による唯一の私立大学です。現在学生数一万余名で、学業はもとより、良識ある人材の育成に努めております。

※問い合わせは…… 東京都板橋区高島平 一丁目九番一号 大東文化大学広報部

とされていますが、もしきめられた日にうけられなかった場合には、予備日か、次のできるだけ早い機会にうけなおしができるよう、役場の係に相談してください。

与板町では二種混合をやっています。

二種混合ワクチン

ジフテリア、破傷風のワクチンを混合したワクチンです。

●三種混合ワクチンによって第一期、第二期の接種を完了した子どもには、第三期として十二才になる年



度（おおむね小学六年生）にこの二種混合ワクチンを一回注射します。

(3) インフルエンザ

●三才から十五才までの保育園児、幼稚園児、小学生、中学生を対象にして、インフルエンザHAWワクチンを接種します。

●このHAWワクチンは昭和四十七年から用いられ、これになってから、注射後の発熱などの副作用は少なくなりました。しかし、インフルエンザワクチンは鶏卵にうえつけたウイルスをころして精製するものですから、卵アレルギーのある人（卵をたべて、じんましんがでたり、下痢をすることがある人）は接種をうけられません。

●この予防接種は、インフルエンザの流行しやすい冬の前にすませておくのがよく、毎年秋に一、四週間の間隔をおいて二回注射します。ワクチンの効果は一年以内で、しかもインフルエンザウイルスは年ごとに性質が変わる特徴がありますので、毎年新しいワクチンを接種する必要があります。

(4) 日本脳炎

●日本脳炎は、たいへん少なくなりましたが、また

いつ流行するかわからず、しかも予防接種に用いる日本脳炎ワクチンは、効きめでよくて副作用も少ないので、うけておきたい予防接種です。

●この予防接種は、三才から十五才までのものに行うことになっておりますが、はじめてうける年は一、二週間の間隔をおいて二回、翌年一回の注射をうけ、あとは三、四年ごとに一回の追加接種をうけます。ふつう五、六月頃に行われます。

(5) ツベルクリン反応検査とBCG

●子どもの結核はたいへん減少しました。それでも赤ちゃんの結核、とくに結核性髄膜炎は時々おこっており、なおっても後遺症がのこるおそろしい病気です。しかも、結核のワクチンであるBCGは副作用がほとんどなく、安心してうけられる予防接種ですから、なるべく早いうちにうけておくことをおすすめします。

●生後三か月から四才になるまでの間に一回、小学一年生、中学二年生の時にそれぞれ一回ツベルクリン反応検査を行い、陰性のものにBCGを接種します。BCG接種をうけたものは、翌年ツベルクリン反応を調べて、陰性であればもう一度BCGを接種します。

(6) 痘

●生後三十六か月（三才）から七十二か月（六才）の間に、細胞培養痘すうワクチンを一回接種します。このワクチンは副作用が非常に少ないといわれています。

●しかし、幸いなことに痘そう（天然痘）という病気が世界的に制圧され、わが国に侵入するおそれなくなってきたので、種痘は当分実施を見合せ今後世界の情勢を見守ることになりました。

●したがって実際には、緊急時に行う臨時予防接種の命令が出ない限り、子ども達に種痘をうけさせる必要はありません。万一再び痘そうの流行がおこることがあっても、この細胞培養痘すうワクチンがあるので、必要に応じていつでも誰にでも種痘ができる準備ができています。

(7) 麻疹（はしか）・風疹（三日ばしか）

●麻疹ワクチン、風疹ワクチンはいずれも生ワクチンで、一回だけ注射すればよいのですが、まだ国の実施要領が定められていません。市町村でも現在実施していませんが、希望される場合は、かかりつけの医師に相談してください。

予防接種をうける前の注意

●問診票は健康状態の判断に非常に大切なことから、保護者が責任をもって記入し、名前も書き印を押してください。

●問診票はあらかじめ記入しておき、母子健康手帳とともに持参してください。

●お子さんの健康状態をよく知っている人がつれてきてください。

●予防接種をうける前の日は、なるべく入浴させて清潔にしておきましょう。

●出かける前に今一度熱をはかっておきましょう。乳幼児は三十七度二、四分までは平熱ですが、三十七度をこえているときは担当医師に相談してください。

●次のような状態の子どもは、かかりつけの医師に接種をうけてよしいか相談してください。

●慢性的病気のあつような弱い子（心ぞう病・腎ぞう病・肝ぞう病など）

●発育のおくれている子

●ひきつけをおこしたことがある子

●次のような状態の子どもは、接種を延期して、時期をおいてからうけるようにします。

●かぜ、下痢などの病気があつたとき

●きめられた日に予防接種を受けられなかった方へ

●予防接種の対象者になつていて、病気があつたとき、きめられた日にうけることができなかった子供さんで接種される方は、今度の予防接種法の改正により問診票に印を押すことになりましたので、あらかじめ役場住民課の係まで問診票をもらいにきて下さい。

●問診票を忘れたり、※印を押すのを忘れたり、※問診票を記入しないで接種会場に子供さんをつれてきても接種はうけられません。

予防接種特集号

よいた

町だより 町長川上文平

昭和52年3月 発行/与板町 (代表者:与板町長川上文平) 編集 住民課 衛生係

新潟県医師会では、予防接種実施規則の禁忌条項の改正に伴い、問診票を県下統一様式に改め、自らの健康状態を把握するとともに予防接種を正しく理解していただくため、予「予防接種の知識」を作成し保護者の方々への配慮がなされておりますので、熟読され特段のご協力をお願い致します。

予防接種の知識

＝保護者の方々へ＝

予防接種はなぜ必要か！

●病気は、かからないうちに予防することが大切です。治療法が進歩したとはいえ、現在でもウイルスの特効薬はありませんし、流行がこつたら大変だといふ伝染病もいくつか残っています。予防接種はこうした病気を

を防ぐために、町長が責任をもつて行うものです。●予防接種には、思いがけない事故がおこることもあります。そのような事故をできる限り避けるために、予防接種をよく理解し、適当な時期に安心して接種をうけるようにしてください。

予防接種の通知

●予防接種の会場と日程は町の広報・お知らせなどで公示されますので、見おとさないように注意して、きめられた日に接種をうけてください。

●接種日の数日前から、接種をうける人の健康状態に気をつけ、からだの調子をよくしておきましょう。

予防接種の種類と受ける時期

●今後とも必要とされる予防接種の種類と、それをうけるのに適した時期は次のとおりです。

(1) ポリオ（小児まひ）

●この予防接種は、ポリオ生ワクチンシロップを生後三か月から四十八か月（四才）までの間に、六週間以上の間隔をおいて二回のませることになっておりますが、なるべく十八か月（一才半）までにのませおわります。

●ふつう夏（六月から九月まで）はのませません。二回の間隔は六週間以上はなれば、いくらはなれてもよいのです。のむとき少し位口からこぼれても差し

(2) 百日咳・ジフテリア・破傷風

●この予防接種には、二

三種混合ワクチン

●百日咳、ジフテリア、破傷風の各ワクチンを混合したワクチンです。

●百日咳やジフテリアはおそろしい伝染病ですが、予防接種が普及してから、大流行がみられなくなりました。破傷風は人から人へうつる伝染病ではありませんが、おもとにきたない傷から菌が入るおそろしい病気です。この破傷風ワクチンの入った三種混合ワクチンで基礎免疫を与えておき、きたない傷をうけたとき更に破傷風ワクチンの追加接種をうければ、発病することが少ないので、ぜひこの三種混合ワクチンをうけさせてください。

●三種混合ワクチンは、生後二十四か月（二才）から四十八か月（四才）の間に第一期三回の注射をうけ第一期三回目を完了したのち一年から一年半の間に第二期一回の注射をうければよいことになっておりますがなるべく二才になったらうけはじめ、四才までに第一期三回の注射の間隔は三週間から八週間の間